

# ふつさ 市議会だより

No.235 令和5年10月25日 発行/福生市議会  
〒197-8501 福生市本町5番地  
☎042(551)1511(代表) ☎042(551)1523(直通)



Twitter



Facebook



▲西多摩地区消防大会で優勝した福生市消防団第五分団のみなさん

令和5年第3回定例会

9月5日～9月29日

## 令和4年度各会計決算を認定

第2子保育料無償化・带状疱疹ワクチン予防接種費用助成等に伴う一般会計補正予算等を可決

令和4年度 一般会計決算の款別内訳		（）内の数字は合計に占める割合	
歳入	令和4年度	令和3年度	歳出
81億7,080万6,495円 (27.1%)	市 税	135億595万4,975円 (47.5%)	民生費
75億5,499万9,030円 (25.1%)	国庫支出金	35億2,258万5,718円 (12.4%)	教育費
39億3,419万9,906円 (13.1%)	都支出金	32億164万3,925円 (11.3%)	衛生費
32億3,493万8,000円 (10.7%)	地方交付税	24億4,349万7,778円 (8.6%)	総務費
17億5,277万8,000円 (5.8%)	基地交付金	18億7,314万7,203円 (6.6%)	諸支出金
15億0,919万1,738円 (5.0%)	繰越金	14億6,462万247円 (5.2%)	土木費
13億3,544万7,000円 (4.4%)	地方消費税交付金	9億5,050万4,474円 (3.3%)	消防費
10億4,783万4,181円 (3.5%)	繰入金	7億2,398万1,470円 (2.5%)	公債費
4億4,380万7,737円 (1.5%)	諸収入	4億1,366万5,275円 (1.5%)	商工費
3億7,086万1,823円 (1.2%)	使用料及び手数料	2億6,252万3,001円 (0.9%)	議会費
7億7,741万769円 (2.6%)	その他	5,262万4,958円 (0.2%)	その他
歳入合計 301億3,227万4,679円		歳出合計 284億1,474万9,024円	農林水産業費

令和5年第3回定例会は、9月5日から9月29日までの会期25日間で開催されました。専決処分の報告及び補正予算など、市長提出議案18件が審議されました。また、16名の議員による一般質問が行われました。市民等から新たに提出された陳情6件及び継続審査となっていた陳情1件は、不採択となりました。

開催状況と審議日程	8月	9月	10月
▼8月	29日 議会運営委員会		
▼9月	5日 本会議1日目	6日 議会運営委員会	
	7日 本会議2日目	8日 本会議3日目	
	12日 決算審査特別委員会1日目	13日 決算審査特別委員会2日目	
	14日 決算審査特別委員会3日目	15日 決算審査特別委員会4日目	
	19日 建設環境委員会	20日 市民厚生委員会	
	21日 総務文教委員会	22日 横田基地対策特別委員会	
	26日 議会運営委員会	29日 本会議5日目	
			16日 議会運営委員会

◆ 主な内容 ◆	
◆ 一般質問 (要旨) ……	2～4面
◆ 令和4年度決算審査 ……	5面
◆ 議案の審議結果 ……	6面
◆ 可決等された案件 ……	6面
◆ 委員会の審査 ……	7～8面
◆ 特別委員会活動 ……	8面

# 一般質問(要旨) 「市政のここを問う」

今定例会では、16名の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。要旨は1～2問とし掲載しました。

会議録は11月中旬頃に市役所情報コーナー及び図書館に配置します。

また、福生市ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください。

なお、一般質問通告一覧は、福生市議会ホームページに掲載しています。

※録画映像を議員名左横のQRコードよりご覧いただけます。



▲福生市議会HP  
(通告一覧へリンクします)

## 横田飛行場内における泡消火薬剤の漏出について



正和会  
佐藤 弘治 議員



**質問** 本年7月、北関東防衛局から「横田飛行場で2010年から2012年に3件の泡消火薬剤の漏出があったが、場外へ漏出したとは認識していないと米側より説明を受けている」との情報提供があった。現在、PFAS(有機フッ素化合物)の健康への影響等に関心が高まる中、速やか

に情報提供されなかったことは極めて遺憾。市の受け止めと対応を伺う。

**市長** 速やかに基地周辺自治体に対し情報提供がされなかったことは極めて遺憾である。横田基地に起因する事件、事故等の情報は国が責任を持って十分な説明と迅速かつ正確な情報提供を行い、安全対策の徹底

や周辺住民の生活環境へ配慮等すべきである。今後、漏出等が判明した場合は、速やかな情報提供のほか、国の責任において漏出に係る地下水への影響について調査・分析・評価を行い、しっかりと説明することなど、引き続き都や周辺自治体とも連携し、国や米軍に対し求めていく。



▲令和5年7月に北関東防衛局から提供された情報の一部

## 包括施設管理委託について



公明党  
原田 剛 議員



**質問** 本委託について、平成30年第2回定例会の際は、当面の間情報収集したいとの回答だったが、現在の本市の包括施設管理の状況を伺う。

**市長** 令和4年12月にサウンディング調査を実施。事業規模を小・中学校10校の保守点検や清掃業務等と想定し、委託規模や業務範囲の考

方について意見を求めた。導入については、費用対効果などを踏まえ、引き続き検討を進めたい。

### 熱中症対策について

**質問** 学童クラブ、ふっさっ子の広場における熱中症対策と救急処置について伺う。

**市長** 各事業者に対して東京都教

育委員会が策定した熱中症対策ガイドラインの活用を依頼しているほか、熱中症警戒アラート発表時の対応について情報共有を行い、ガイドラインに示されている救急処置等、各現場において支援員や指導員同士での情報共有を密にして適切な指導と管理を遵守・徹底したい。



## 熱中症対策への取組及び今後の予防について



正和会  
小林 貢 議員



**質問** 市民の健康や命を守る本市の熱中症対策のこれまでの取り組みと、今後の熱中症予防について伺う。

**市長** 対策では、熱中症警戒アラート発表時の防災無線とふっさ情報メールによる注意喚起や、包括連携協定を締結する大塚製薬株式会社より福生市オリジナル熱中症予防啓発

ポスターの提供を受けるなど、幅広く周知や注意喚起を実施。予防では、令和6年春頃施行予定の改正気候変動適応法の動向を注視している。

### 国登録有形文化財「旧ヤマジユウ田村家住宅」の活用について

**質問** これまでの活用状況と、今後の活用について伺う。

**教育長** 令和4年度は従来の東土蔵ギャラリーに加え、新たに母屋を用いた季節展示を実施。本年度はスタンプラリーなどのイベント会場として提供している。今後はこれまでの取り組みのほか、新たにボランティアの方々による解説会の定期実施に向けて調整している。



▲旧ヤマジユウ田村家住宅

## 凸版印刷株式会社との包括連携協定について



正和会  
山崎 貴裕 議員



**質問** 令和5年8月1日付で包括連携協定が締結されたが、この経緯や具体的な内容等について伺う。

**市長** 令和4年3月の福生市DX推進プランの策定後、BPR(業務内容やプロセスの再構築)において提案があり、包括連携協定として持続可能な行政運営、スマートシティ

の推進、行政サービス広域化の3点のほか、広く地域の活性化と市民サービスの向上に取り組むこととした。

### スクールソーシャルワーカー事業について

**質問** 増員の経緯や背景、取り組み、成果と今後の課題等を伺う。

**教育長** 課題を抱える児童・生徒

への支援強化のため、東京都教育委員会のスクールソーシャルワーカー新規事業に申請し、採択された。スクールソーシャルワーカーが各小・中学校へ巡回することで対応件数が増加し、適切な支援へつながった。課題は人材の確保で、積極的な情報発信に努めていきたい。



▲凸版印刷株式会社との包括連携協定締結式

## 熊川駅のバリアフリー化について



正和会  
森田 哲哉 議員



**質問** 駅前道路からホームへのバリアフリー化がまだ実現していないが、進捗状況を伺う。

**市長** 福生市都市計画マスタープラン(第2期)及び第4期福生市バリアフリー推進計画でバリアフリー化推進を掲げ、検討を重ねている。必要な駅前用地について、本年度に

入り土地の一部を有償譲渡の方向で一定の了解が得られ、今後、正式に取得した段階で整備の検討に入る予定で、関係機関と協議を進めたい。

### 保育士不足解消に向けての市の取組について

**質問** 全国的に保育士は不足しており、待機児童の発生要因になりか

ねない。本市の取り組みを伺う。

**市長** 市広報やYouTubeチャンネル、リーフレット等でのPRのほか、障害のあるお子さんに保育士を加配する経費の拡充や、市内に勤務する保育士へ住宅をあっせんする都内で初となる施策も開始するなど、取り組みを積極的に推進している。



▲現在の熊川駅

## 未利用地について



公明党  
堀 雄一朗 議員



**質問** 本市における未利用地の活用方針等について伺う。

**市長** 本市では令和5年3月に公有財産活用方針を策定し、迅速な活用、財産処分上の制約及び公共施設マネジメントとの関連に考慮すること、公民連携並びに使用許可と貸し付けの違いに留意しながら最適な活

用方法を選択することなどを定めている。その中で利活用を図るモデルになりそうな複数の案件の選定を行い、具体的な利活用につなげていく予定である。

### 片倉跡地について

**質問** 片倉跡地の利活用について本市の所見を伺う。

**市長** 片倉跡地は東京都所有の土地だが、立地や広大な面積という点で本市にとって大変貴重な未利用地であり、その利活用については長年の悲願でもある。本市の意向を踏まえた有効な利活用を検討いただけるよう、東京都に対して今後も適切に要望していく。



▲上空から見た片倉跡地

## 「こどもまんなかふっさ」のまちづくりの充実について



正和会  
石川 義郎 議員



**質問** 保育士及び教職員の働き方改革がどのように取り組まれているか、本市の所見を伺う。

**市長** 保育士等の働き方改革における抜本的な解決策は、保育士の配置基準の見直しなど、現場の保育士を増やすことと考えている。今後、国による配置基準の見直し等が予定

されているが、必要に応じてさらなる配置基準の拡充に関する財政的支援を東京都に申し入れるなど、しっかりと現場の声に耳を傾けながら積極的に力強い支援を行っていく。

**教育長** 教職員の働き方改革について、教員が誇りとやりがいを持って職務に従事できる環境を整備する

ことが重要と考え、校務支援システムの導入やスクールサポートスタッフの全校配置等、様々な取り組みのほか、本市の教員を東京都教育委員会職員表彰に積極的に推薦するなどしている。今後とも「こどもまんなかふっさ」を実現するため、学校における働き方改革を推進していく。



## 障がい者支援について



正和会  
幡垣 正生 議員



**質問** 障害福祉サービスの利用に必要な利用計画を作成する相談支援専門員が不足していると聞く。本市の現在の状況について伺う。

**市長** 障害福祉サービスの利用者数が増加する中、相談支援専門員が不足している状況は把握している。本市では、国の動向を見守るととも

に、市内外の事業所に対し相談支援専門員の確保について要請を行っていくほか、障害のある方や御家族等が作成するセルフプランの効果的な運用についても検討していきたい。

### ヘルプマークやヘルプカードについて

**質問** 援助や配慮を必要としてい

る障害等のある方々が援助を受けやすくするヘルプマークやヘルプカードの本市の配布状況について伺う。

**市長** ヘルプマークは、窓口でのポスターによる周知のほか、来庁者への配布場所の案内を行っている。ヘルプカードは、希望者に対し年間で約40件配布している。



▲ヘルプマークとヘルプカード

## 子どもを性犯罪・性暴力から守る取組について



生活者ネットワーク  
三原 智子 議員



**質問** 性被害を防ぐための保育所等での取り組みについて伺う。

**市長** 昨今、いわゆる不適切保育が問題となっており、国はこの状況を是正するため、ガイドラインを策定するなどの対策に乗り出している。本市では、これらの指針等を保育所等と共有し、適切に対応するととも

に情報収集に努め、助言や情報共有等を行っていきたいと考えている。

### 生命(いのち)の安全教育について

**質問** 児童・生徒が性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、「生命の安全教育」を実施しているが、これまでの取り組み状況について伺う。

**教育長** 「生命の安全教育」については、令和5年度から全小・中学校が教育課程に取組方針を明記し、文部科学省などが作成した指導資料や教材等を活用して確実に実施している。今後とも、各学校が実態に即し確実に実施するよう指導していく。



▲いのちの安全教育の教材文部科学省HPトップページ

## 夏休みなどの長期休業中における学童クラブの昼食について



立憲民主党  
市川 佳樹 議員



**質問** 令和3年度第4回定例会において、学童クラブ間で長期休業中の昼食の仕出し弁当に格差が生じていることについて質問したが、現状を伺う。

**市長** 学童クラブにおける昼食対応については、基本的には保護者が作る弁当を持参することがルールと

なっているが、保護者の都合や負担の大きさから、希望者に弁当を提供するサービスが求められている。令和3年第4回定例会の時点では、恒常的に弁当を提供している学童クラブは3クラブだったが、現在は12ある全てのクラブにおいて、学童クラブが選定した外部業者に弁当を配送

してもらい形で昼食を提供できる体制を取っており、先に発表された全国調査の割合と比較しても、高い水準でサービス利用の選択肢が用意されていると考えている。今後も民間事業者などの多様なサービスを活用するなどして、学童クラブ運営の充実を図っていききたい。



## 公共施設のLED化について



正和会  
仲間 正司 議員



**質問** 庁舎等公共施設のLED化の現状と今後について伺う。

**市長** 現状は平成26年度以降に新築された防災食育センター、もくせい会館及び扶桑会館に全館LED照明を採用。大規模改修したわかぎり図書館、わかたけ図書館、福祉センター及び現在施工中の中央図書館

も全館LED化した。その他の公共施設は、既存蛍光灯に不具合が生じた際に随時LED照明に更新している。今後も公共施設の新築時や大規模改修の際には、積極的にLED化を実施していく。

**質問** 道路やスポーツ施設等、屋外照明のLED化について伺う。

**市長** 道路照明灯は平成25年度から26年度に3659灯を、屋外体育施設は平成28年度に武蔵野台テニスコートの夜間照明灯全24灯をLED化した。福生第一小学校の校庭照明は本年度に実施しているところで、残りの小・中学校9校と屋外体育施設等も今後計画的に実施したい。



▲LED化した福生第一小学校の校庭照明

## 乳幼児期の切れ目ない支援について



公明党  
川崎 善友 議員



**質問** こども家庭センター設置予定について、市の所見を伺う。

**市長** 現在、国の法改正の趣旨を踏まえ、こども家庭センター設置に向けて検討を始めている。今後、国から示される情報を基に市における状況等に鑑み適切に対応していく。

[学校における防災教育について](#)

**質問** 防災教育について、市内の小・中学校でどのような取り組みがされているか伺う。

**教育長** 本市教育委員会は、各学校に対して、教育課程に防災教育を位置づけ、年間指導計画に基づき、実践的な防災学習を展開するよう指導している。各学校では、年間11回

以上実施する避難訓練において、休み時間や放課後の校庭など様々な場面や時間帯を想定し、学校の状況に応じて工夫して実施している。今後も、児童・生徒がまず自分の命を守り、次に身近な人を助け、さらに地域の安全に貢献できる人材の育成を目指して防災教育を推進していく。



▲市内小学校における高台避難訓練の様子

## 給食の意義と無償化について



日本維新の会  
西尾 壽々斗 議員



**質問** 学校給食の意義と無償化について、市の見解を伺う。

**教育長** 学校給食は、教育の一環として児童・生徒の心身の健全な育成に資するものであり、児童・生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養う上で重要な役割を果たし、食育の一環としても重要な意義を持

っている。さらに、給食の時間は、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うコミュニケーション能力の育成や仲間意識の醸成にもつながると考えている。引き続き、安全で安心な学校給食を子どもたちに提供することにより、児童・生徒の心身の健全な発達と食育の推

進を図っていく。学校給食費の無償化については、自治体独自で行うべきものではなく、法律改正などが行われた上で対応すべきものと考え、現時点では実施する予定はない。なお、経済的な支援を必要とする家庭については、就学援助制度等による公費負担を行っている。



## インボイス制度の市内事業者への対応について



日本共産党  
伊藤 広美 議員



**質問** 小規模事業主に負担がかかるインボイス制度は中止すべきと考えるが、10月からの制度導入に当たり、市は市内事業者にどのような対応を行ってきたか伺う。

**市長** インボイス制度の市内事業者への対応について、消費税は国税であるため、国税庁により全国の国

税局・税務署においてインボイス制度に関する説明会等が開催されている。市にもインボイス制度の周知に関する協力要請があり、リーフレットの配布や、青梅税務署主催の説明会のお知らせを市ホームページの事業者向け情報に掲載した。そのページには、国税庁のインボイス制度特

設サイトへのリンク先を載せ、そこからオンライン説明会の開催状況や申請手続き、問い合わせが多い質問内容などが確認できる。また、福生市商工会においても、インボイス制度に関するセミナーの開催や、専門家等による個別相談を随時実施している。



▲インボイス制度周知のリーフレット

## 横田飛行場内における泡消火薬剤の漏出について



日本共産党  
市毛 雅大 議員



**質問** 横田飛行場内での泡消火薬剤の漏出について、情報提供されるまでの市の取り組みについて伺う。

**市長** 今回、7月4日に情報提供を受け、7月5日に横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会が、国の責任で基地内のPFAS漏出に係る地下水への影響評価等を行うこ

とを要請したことに対し、7月21日に北関東防衛局から、環境省の専門家会議での検討等を踏まえ、関係省庁で連携して対応するとの情報提供があった。国の責任において調査・分析・評価を行い、しっかりと説明していただくこと等を求めていく。

[市道の維持管理等の考え方について](#)

**質問** 市道の維持管理等の考え方について伺う。

**市長** 道路ストック点検を実施し、緊急度合いに応じて補修工事に取り組み、適切な道路の維持管理に努めている。安全で円滑な道路交通の確保を図るため、破損を早期に発見し、迅速に補修を行うことが必要である。



▲道路ストック点検の様子

## 多子世帯への支援について



公明党  
青木 健 議員



**質問** 本市の多子世帯への支援の取り組みは。また、塾や習い事等に使用できる教育バウチャーと呼ばれるクーポンを支給してはどうかと考えるが、見解を伺う。

**市長** 多子世帯への支援は、これまでも国や都を中心に展開されてきた。令和5年10月からは都独自の支

援として第2子の保育料も無償化される。また、国の「次元の異なる少子化対策」により、児童手当を見直し、第3子以降が3万円に拡充される予定である。バウチャー制度は、利用者が希望する施設やサービスを自由に選択でき、用途が教育や保育に限定されることで、子どもに直接

届く支援として高い効果が期待できる。多子世帯に特化したバウチャーは、主に貧困対策を目的としている他自治体の事業とは異なり、低所得世帯以外の家庭への支援や少子化対策としての効果も期待できるものと考えられ、今後の子ども政策の展開における選択肢の一つとしたい。



### 「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「福生いとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデジ一方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。ご家族やお知り合いで、希望される方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。

### ケーブルテレビによる議会中継

多摩ケーブルネットワークでも本会議の生中継を放映します。ぜひご覧ください。

### ご利用ください! 福生市議会インターネット中継



福生市議会  
インターネット中継

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末でも、市議会のインターネット中継を視聴できます。

◆配信内容 本会議のライブ映像と録画映像  
◆利用方法 福生市公式ホームページ「福生市議会」→「インターネット中継」よりアクセス

# 令和4年度決算の概要

地方公会計制度に基づく財務諸表などを活用した一般会計決算を4日間集中審査

一般会計決算は、17名で構成する決算審査特別委員会を設置し、審査しました。

また、特別会計決算は市民厚生委員会、企業会計方式となった下水道事業会計決算は建設環境委員会で審査し、それぞれ原案のとおり認定されました。

## 一般会計決算の審査から

### 令和4年度決算の特徴点について

決算の特徴を伺う。

一般会計の歳入は、市税の増等により前年度比1・1%増、歳出は新型コロナウイルススワクチン接種事業に係る歳入歳出の減はあったが、物価高騰対策の電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業の皆増等で0・4%増。財務諸表の貸借対照表では、地方債の減等で負債の減少は進んでいるが、今後も国庫補助金など特定財源を活用した財政運営や施設の老朽化対策に、より一層取り組み必要がある。

### 公共施設の維持管理の一元化について

一元化による削減努力と効果を伺う。

各施設管理者において年2回の定期点検を実施し、屋上の雨水排水の清掃を行うなど、不具合を未然に防いでいる。また、不具合の発生時も緊急性を要しないものはまとめて発注するなど、経費の削減を図っている。従前、各施設管理者が個別に発注していた修繕や法定点検を一括発注して契約件数を削減することで、職員人件費や諸経費の削減等の効果があると考えている。

### 行政手続プラットフォームの導入について

導入の内容と効果について伺う。

クラウド型サービスで、行政手続きの受付フォームや申し込み予約アンケートフォームなど、職員はパーツを選ぶだけで簡単に様々なフォームを作成できる。学童クラブ入所申し込みや庁内ア

### 避難行動要支援者管理システムについて

システム改良の内容を伺う。

これまで浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の危険箇所を表示する機能はあったが、当該範囲内における避難行動要支援者を自動抽出する機能がなかったため、令和元年の台風第19号の際に、浸水想定区域内の対象者を絞り込む作業に時間を要したことから、システムベンダーと協議を行い、自動抽出の機能を追加した。

### 地図情報管理システムについて

決算額が40万円増額した理由と導入後の効果を伺う。

増額の理由は、精度の高い地図を整備するために、当該地番と周辺地番の形状修正業務を追加したため。導入後の効果は、画地計測に当該システムを使用することで作業時間を短縮し、業務が効率化したこと、加えて都市計画図や土砂災害警戒区域等、他部署が保

### キャッシュレス決済ポイント還元事業について

予算額5682万4千円に対して決算額が6197万8501円に増額となった理由を伺う。

福生市商工会によると、利用できるキャッシュレス決済手段をPAY、aUPAY、dPay、auPAY、払いの3種類に増やしたこと、また、2年連続の実施で利用者の認知が拡大したことが大きな理由と捉えているとのことであった。

### 子育て世代包括支援センター事業について

令和4年度の具体的な取り組みについて伺う。

令和4年度は、保健師4名、心理職4名の計8名の体制で関係機関との連携支援の充実に取り組んだ。従前から支援が必要な方については、子ども家庭支援センター係及び教育相談室との定期的な情報交換を行ってきたが、令和4年11月から加えて障害福祉課との間でも定期的な情報交換を開始し、障害を抱える方への対応強化を図っている。

### 学童クラブとふっさっ子の広場との一体型事業について

福生第三小学校、第六小学校、第七小学校での一体型事業本格実施後の効果について伺う。

同一敷地内で両事業を行うことにより、当初の目的であった同じ地域に暮らす児童が一緒に時間や体験を共有し、健全な育成を図ることができるようになった。また、日々の育成の中で、ふっさっ子の広場の体験プログラムに学童クラブの児童も参加し、充実した放課後の時間を過ごすことができています。

### 空き家住宅除却助成金について

令和3年度比で空き家住宅除却助成金交付件数が減少した理由を伺う。

令和4年度においても事前相談、または申請が16件ほどあったが、そのうち3件はいずれも所有者の都合等により申請までに至らなかった、もしくは申請が取り下げられたため、結果として13件の助成金交付となった。空き家の除却については、所有者の意向等によるものであるため、各年度における助成件数においても変動があるものと考えている。

### 英語教育推進事業について

事業目標のA1上位50%合格に向けた令和4年度の取り組みについて伺う。

全小・中学校の英語教育担当者で組織する福生市英語教育推進委員会等の中で、実践の共有やよりよい授業を目指した協議を行うなどして、授業改善に取り組んできた。改善点として、読むこと、聞くこと、書くこと、話すことのうち、話すことが他の内容と比べスコアが低くなっているため、その点を踏まえた授業改善等に取り組んでいく必要があると考えている。

### 図書自動貸出機の導入について

中央図書館及び分館3館へ設置した効果について伺う。

自動貸出機により貸し出し手続き時間が短縮され、利用者の利便性向上が図られたほか、感染症対策として窓口での接触機会が低減された。一方で、高齢の方は機械操作が苦手で、引き続き窓口で貸し出しを受ける方も多いため、職員が同席して使用方法を丁寧に説明するなど、活用を推進したい。



▲令和4年度一般会計決算を起立多数で認定

## 令和4年度 会計別決算額

(単位：円)

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	残額(翌年度繰越額)	
一般会計	30,132,274,679	28,414,749,024	1,717,525,655	
特別会計	国民健康保険特別会計	6,737,489,252	6,407,452,635	330,036,617
	介護保険特別会計	5,006,672,958	4,817,044,763	189,628,195
	後期高齢者医療特別会計	1,481,506,788	1,456,296,701	25,210,087
総合計	43,357,943,677	41,095,543,123	2,262,400,554	

## 下水道事業会計

(単位：円)

	収入決算額	支出決算額
収益的収支	1,495,993,505	1,328,091,603
資本的収支	721,828,159	1,276,086,054

# 議案の審議結果 (○賛成 ×反対)

録画映像をご覧ください



議案番号	議案名	正和会	公明党	日本共産党	生活者ネットワーク	立憲民主党	日本維新の会	議決結果
<b>市長提出議案</b>								
報告第4号	専決処分の承認を求めるとについて(令和5年度福生市一般会計補正予算(第4号))	○	○	○	○	○	○	承認
議案第47号	福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	可決
議案第48号	福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
議案第49号	福生市と羽村市、瑞穂町及び青梅市との間の証明書の交付等の事務委託の廃止について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第50号	令和5年度福生市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第51号	令和5年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第52号	令和5年度福生市介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
議案第53号	令和4年度福生市一般会計決算認定について	○	○	×	○	○	○	認定
議案第54号	令和4年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について	○	○	×	○	○	○	認定
議案第55号	令和4年度福生市介護保険特別会計決算認定について	○	○	×	○	○	○	認定
議案第56号	令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について	○	○	×	○	○	○	認定
議案第57号	令和4年度福生市下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	認定
議案第58号	市道幹線Ⅱ-11号線(本町通り)電線共同溝設置工事(第二工区)請負契約の変更について	○	○	○	○	○	○	同意
議案第59号	福生市福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	可決
議案第60号	福生市教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	同意
議案第61号	福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意
議案第62号	福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	同意
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について	○	○	○	○	○	○	異議を唱えない旨を答申

## 可決等された案件(要旨)

**●専決処分の承認を求めるとについて(令和5年度福生市一般会計補正予算(第4号))**  
市道幹線Ⅱ-11号線(本町通り)無電柱化整備事業における工事について、工事が増加し、物価高騰等によるインフレスライド条項の適用に伴う変更と併せて工事設計変更の必要が生じ、歳入歳出それぞれ882万3千円を追加、総額を288億9092万7千円と定めるもので、市長が専決処分したものを、

**●福生市税賦課徴収条例の一部を改正する条例**  
地方税法の一部改正に伴い、森林環境税の賦課徴収の方法等に関する規定、扶養親族等申告書の記載事項に関する規定、特定マンションに係る固定資産税の減額に関する規定並びに軽自動車税の環境性能割及び種別割の賦課徴収の特例に関する規定を整備するため、条例を改正するもの。

**●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例**  
一般汚水のうち排出量が1立方メートルを超える分に係る使用料金を改定するため、条例を改正するもの。

**●福生市と羽村市、瑞穂町及び青梅市との間の証明書の交付等の事務委託の廃止について**  
町及び青梅市との間の証明書の交付等の事務委託の廃止について平成14年4月に開始した戸籍証明書の広域交付について、使用している通信回線が令和6年1月にサービス終了となり、また、改正戸籍法により、令和6年3月から全国の市区町村窓口で戸籍証明書の取得が可能になることから、本事務委託の廃止について協議するため、

**●令和5年度福生市一般会計補正予算(第5号)**  
歳入では、普通交付税及び前年度繰越金などの増額、歳出では児童発達支援センターの開設準備、保育所等における送迎バス等安全対策支援補助金の増額や带状疱疹ワクチン予防接種費用助成事業の実施などのほか、令和4年度の精算に伴う国庫補助金等の返還に加え、庁舎空調設備等更新E S C O事業及び福祉センター指定管理事業における債務負担行為を設定するため、歳入歳出それぞれ19億757万3千円を追加し、総額を307億9850万円とするもの。

**●令和5年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)**  
令和4年度の決算に伴い、繰越金、保険給付費等交付金の精算等の実施のため、歳入歳出それぞれ3億3003万5千円を追加し、総額70億4511万8千円とするもの。

**●令和5年度福生市介護保険特別会計補正予算(第1号)**  
令和4年度の介護給付費等の確定に伴い、介護保険料、国庫支出金、支払基金交付金、都支出金及び一般会計からの繰入金金の精算のため、歳入歳出それぞれ2億122万円を追加、総額54億9820万8千円とするもの。

**●令和4年度福生市一般会計決算認定について**  
予算現額は、当初予算に13回の補正を加え302億8299万2600円。歳入決算は301億3227万4679円、前年度比1・1%の増。歳出決算は284億1474万9024円、前年度比0・4%の増。歳入歳出差引残額は17億1752万5655円。

**●令和4年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について**  
予算現額は、当初予算に1回の補正を加え70億1232万9千円。歳入決算は67億3748万9252円、前年度比0・4%の増。歳出決算は64億745万2635円、前年度比1・3%の増。歳入歳出差引残額は3億3003万6617円。

**●令和4年度福生市介護保険特別会計決算認定について**  
予算現額は、当初予算に補正1回を加え51億3755万7千円。歳入決算は50億667万2958円、前年度比3・3%の増。歳出決算は48億1704万4763円、前年度比4・4%の増。歳入歳出差引残額は1億8962万8195円。

**●令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について**  
予算現額は、当初予算に1回の補正を加え14億8114万5千円。歳入決算は14億8150万6788円、前年度比13・5%の増。歳出決算は14億5629万6701円、前年度比14・1%の増。歳入歳出差引残額は2521万87円。

**●令和4年度福生市下水道事業会計決算認定について**  
収益的収入及び支出の収入決算は14億9599万4千円、前年度比12・0%減、支出決算は13億2809万2千円、前年度比0・7%減。資本的収入及び支出の収入決算は7億2182万8千円、前年度比36・2%増。支出決算は12億7608万6千円、前年度比15・2%増。

**●市道幹線Ⅱ-11号線(本町通り)電線共同溝設置工事(第二工区)請負契約の変更について**  
渡辺浩行委員の任期満了に伴い、新たに高橋典久氏を教育委員会委員として任命することに同意するもの。

**●福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について**  
任期満了に伴い、引き続き加藤眞司氏を固定資産評価審査委員会委員として再任することに同意するもの。

**●福生市固定資産評価審査委員会委員の選任について**  
任期満了に伴い、引き続き野島憲一氏を固定資産評価審査委員会委員として再任することに同意するもの。

**●人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について**  
任期満了となる石川好男氏を、引き続き人権擁護委員として法務大臣に推薦することに異議ない旨を答申するもの。

# 陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択  
○シニアお買物券配布事業の撤回を求める陳情書(5・6号)

(不採択理由)

高齢者の生活実態を鑑み、本事業の趣旨に賛同していること、また、現役世代への一律の支援としてプレミアム付商品券事業を実施していることから、意に沿い難い。

○議員報酬1割削減を求める陳情書(5・7号)

(不採択理由)

福生市の議員報酬は東京26市中下から4番目であり、平成7年4月1日より変わっておらず、その間の物価上昇率約9.5%を考慮すると議員報酬削減が必要であると考へにくいことから、意に沿い難い。

○第8期介護保険事業最終年度末における介護保険給付準備金保有額の第9期介護保険事業計画への繰り入れを求める陳情書(5・8号)

(不採択理由)

介護給付費準備基金については、国が示す基本的な考え方をベースとしながらも、積立てや取崩しについては、中長期的な視点で慎重に判断しなければならぬことから、意に沿い難い。

○改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の存続を働きかける意見書」を政府に送付することを求める陳情書(5・9号)

(不採択理由)

マイナンバーについては、

国民の利便性の向上、行政の効率化及び公平公正な社会を実現するものとして取組が進められており、より効率的な医療福祉サービスを提供していくける仕組みを構築していくためには、粘り強く押し進めるべき政策であることから、意に沿い難い。

○「消費税インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書」を政府に送付することを求める陳情書(5・10号)

(不採択理由)

インボイス制度は、複数税率の消費税率を正確に把握し、不正等の防止により、消費税の正確な課税を目的とするもので、制度の導入に伴い、事業者への負担軽減も含まれており、完全移行するまで経過措置等が設けられていることから、意に沿い難い。

○健康保険証の存続を求める陳情書(5・11号)

(不採択理由)

マイナ保険証に関するトラブル対応については、国の総点検が行われ、改善に向けて進捗しており、より効果的な医療福祉サービスを提供していくける仕組みを構築していくためには、健康保険証とマイナンバーカードの一本化は、粘り強く進めるべき政策であることから、意に沿い難い。

○指定管理者関係条例の違法条項の改正を求める陳情書(5・12号)

(不採択理由)

違法としている一定の内容については、陳情者個人の解釈に基づくものであり、そのことによる課題についても、非常に不明確であることから、意に沿い難い。

# 討論

●令和4年度福生市一般会計決算認定について

■反対

行財政運営について、市の財力を積極的に活用すべきであったこと。今も市民に活用され、大きな役割を果たしている公共施設を20%も削減しようとしていること。市の重要課題である人口減少、特に、子どもとその親世代の減少に対して効果的な施策がなかったこと。市民生活を支え、地域振興にも重要な貢献をする地域公共交通の整備が検討されなかったこと。横田基地への対応については、高度計や航跡図計の設置、PFAS汚染に関する調査、横田基地返還後の跡地利用構想がないこと等から、本決算に反対する。

■賛成

令和4年度決算は、必要かつ効果的な事業を限られた財源を有効に活用し、健全な財政運営に向けた取り組みがされているところが見て取れた。高校生等医療費助成事業等多岐にわたる新規事業を実施し、財源については、積極的に国や東京都の支出金等を活用しているところも確認できた。

■賛成

そのほか次の議案等に対しても討論がありました。  
●令和4年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について  
●令和4年度福生市介護保険特別会計決算認定について  
●令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について  
●議員報酬1割削減を求める陳情書

の分野でもホームページにおけるやさしい日本語への翻訳機能の本格実施、広報紙の多言語翻訳機能を試行導入するなど多くの改善が確認できた。また、東福生駅のバリアフリー化等も動き始め、地域包括支援センターの拡充による高齢者見守り相談事業の充実・強化等、持続可能なまちづくりを力強く推進したことを高く評価することから、本決算に賛成する。

■賛成

新たに公共施設マネジメント課を設置し公共施設の老朽化への対応を強化したこと、福生駅西口地区公共施設整備推進事務では年度内の減額補正を踏まえ、決算においては適切な支出であったことを確認した。市の組織と事務分掌の見直しを行い、効果的な事務を執り行ったことを評価する。

■賛成

教育行政では、中央図書館改良事業が開始されたこと、図書館の自動貸出機導入により市民の利便性向上が図られたこと、不登校対策事業では「居場所づくり」「絆づくり」の観点からの教育活動の見直しを行ったことの効果も評価し、本決算に賛成する。

# 委員会の審査から

各常任委員会から報告された主な審査概要をまとめました

## 建設環境委員会

9月19日に委員会が開催され、3件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

●福生市下水道使用料条例の一部を改正する条例

問 下水道使用料の値上げ額の算出根拠と影響額を伺う。

答 収支計画で、10年後の現金収支がプラスとなるよう、排出量1万m<sup>3</sup>を超える分の1m<sup>3</sup>当たりの使用料の値上げ幅を55円として算出し、435円とした。影響額は約500万円となる。

●令和5年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(建設環境委員会所管分)

問 自転車駐車場への自動精算機等の導入におけるキャッシュレス対応や駐車場内のラックの配置の見直しについて伺う。

答 自動精算機はキャッシュレス対応の機器を導入し、駐車場内での配置や台数については利便性の向上を検討する。

問 福生ほたる祭が中止となった理由を伺う。

答 福生ほたる祭実行委員会の体制が整わず中止となった。

●福生市下水道事業会計

た、陳情4件は不採択となりました。

●福生市と羽村市、瑞穂町及び青梅市との間の証明書の交付等の事務委託の廃止について

問 本籍地以外の全国市町村の窓口で戸籍証明書の取得が可能になるとのことだが、その内容やこれまでの実績、また、令和6年1月から3月までのサービスの提供ができない期間の対応について伺う。

答 令和6年3月から、国の戸籍情報連携システムを通じて、全国自治体の窓口において、本籍地を問わずに証明書が発行されるようになる。福生市において他の3自治体の戸籍証明書を交付した件数は186件、他の3自治体において福生市の戸籍証明書を交付した件数は270件であった。3か月程度の間、利用ができなくなるため、広報やホームページ等で周知するほか、3市1町に本籍のある方でマイナンバーカードをお持ちの方は、各市町のコンビニ交付サービスを利用した戸籍証明書の取得が可能であること等、利用について周知に努めていく。

●令和5年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(市民厚生委員会所管分)

問 保育所や幼稚園への補助金に対する補正予算の内容について伺う。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。



福生市七ツまつりを由来としたデザインのマナーホールカード(配布終了)

## 市民厚生委員会

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

9月20日に委員会が開催され、8件の議案を審査し、原案のとおり可決及び認定されました。

**答** 送迎バス等における園児の見落としを防止するための安全装置を設置する費用を補助するものであるが、今回、この補助金が熱中症対策にも活用できることが示された。そのほかの対象としては、遊具の修繕、施設からの飛び出し防止対策、睡眠中の事故防止対策などの機器の購入、また、ICTを活用した子どもの見守り機器の購入など、幅広く安全対策や事故防止対策に係る費用を補助するものである。

**●令和5年度福生市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)**  
**問** 都支出金精算返還金及び国庫支出金精算返還金の内訳について伺う。  
**答** 国への返還金は、災害臨時特別補助金分6000円。都への返還金は、医療費の普通交付金分ほか実績が確定したための差額分として7138万5000円である。

**●令和5年度福生市介護保険特別会計補正予算(第1号)**  
**問** 補正額9862万円を介護給付費準備基金へ積み立てることなどが、積み立て後の基金の総額を伺う。  
**答** 令和4年度末決算剰余金及び定期預金利息分の積み立て、さらに1億円の取り崩しを予定していることから、令和5年度末の基金残高は、9億

2875万8526円と見込んでいる。  
**●令和4年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について**  
**問** 後発医薬品利用差額通知事務(ジェネリック医薬品)について、通知の発送件数及び事業効果を伺う。  
**答** 令和4年度は、10回通知を発送し、対象者は2267名、削減効果額は、391万3599円であった。今後も使用率が上がるよう努めていく。

**問** 収納事務では、キャッシュレス決済が可能となったことだが、効果について伺う。  
**答** 令和4年10月から、スマートフォンを利用したクレジットカード及び電子マネーによるキャッシュレス決済の利用を開始した。令和4年度の納付実績は、975件、収納額は2090万3500円であった。納税者の納付方法が拡大したことで、利便性が向上したと考えている。

**●令和4年度福生市介護保険特別会計決算認定について**  
**問** オンラインによる認定審査会開催のため、タ

ブレット端末等を購入し、環境整備を図ったことだが、内容について伺う。  
**答** タブレット端末25台、スピーカー1台の購入等を行った。令和5年度から、速やかにタブレット端末を使用した審査会を実施できるとともに、年間約3万枚の印刷用紙の削減が図れると考えている。

**●令和4年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について**  
**問** 葬祭費の内訳について伺う。  
**答** 1件当たりの支給額は5万円、令和4年度は462件の申請があり、2310万円となっている。

**●福生市福祉センターの指定管理の指定について**  
 質疑なし。

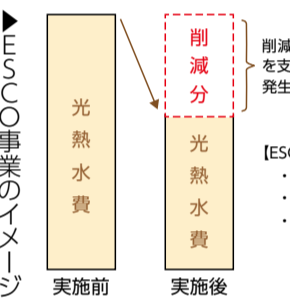
9月21日に委員会が開催され、2件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情3件は不採択となりました。

**●福生市賦課徴収条例の一部を改正する条例**  
**問** 条例改正により森林環境税が賦課徴収されることだが、徴収はどのようになるか伺う。  
**答** 令和4年度決算の数字を使用して森林環境税の試算をしたところ、約1500万円の歳入予算

の減が見込まれる。  
**●令和5年度福生市一般会計補正予算(第5号)**  
**(総務文教委員会所管分)**  
**問** 庁舎改修工事、ESCO事業について伺う。  
**答** ESCO事業とは、設備を高効率の機器に更新することによる光熱水費の削減額で改修費等を賄う環境配慮型の官民連携の手法である。庁舎は建設後15年以上が経過し、空調設備更新の時期となっており、当初防衛省の補助金活用を検討していたが、音響測定の結果不採択となったため、環境配慮の観点からESCO事業の実施について検討し、導入した。



**総務文教委員会**



**議会運営委員会**

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

**特別委員会 活動から**

**横田基地対策 特別委員会**

9月22日に委員会が開催され、2件の議題について審査しました。  
**1 横田基地に関する情報等について**  
 8月11日の「横田基地所属のUH-1H(1機)の調布飛行場へのダイバートについて北関東防衛局から「今回の予防着陸は、コックピット内警告灯表示によるものであり、午後2時40分頃、問題なく、安全に横田基地へ着陸した」との情報提供を受け、東京都と周辺市町連絡協議会から国及び米軍に対し再発防止や安全確保の徹底等を要請した。  
**2 国有提供施設等所在市町村助成交付金等に関する要望について**  
 総務省に対して①交付金の増額②対象資産の範囲の拡大・拡充③対象資産の早期提供合意④調整交付金の対象資産の明確化を要望した。



**次回定例会(令和5年第4回)のお知らせ(予定)**

～ぜひ、傍聴にお越しください～

日	月	火	水	木	金	土
12/3	4	5 一般質問 本会議 午前10時開会	6 一般質問	7 一般質問	8 一般質問	9
10	11	12 常任委員会 午前10時開会	13	14	15	16
17	18	19 議会運営委員会 午前10時開会	20	21	22 本会議 午前10時開会	23

会期：令和5年12月5日～12月22日  
 ※会期中に特別委員会が開催される予定です。※日程は変更になることがあります。

**福生消防署の新庁舎を視察しました**

福生消防署の新庁舎落成式が8月28日に行われ、8月31日に福生市議会で庁舎内や屋上など、機能的な施設、設備等を視察しました。



**編集後記**

今年の夏は、猛暑日も7、8月で23日となり、とても暑かったですね。気象庁のデータによると、7月の最高気温平均は33.9度、8月では34.3度で両月とも1875年の観測開始以来、第一位の結果となりました。さて、少し秋めいてきたところで今定例会は開催されました。令和4年度福生市一般会計決算審査特別委員会ではコロナ禍前と同様に4日間にわたり審査が行われました。決算全般及び各事業についての活発な質疑が行われ、決算を受け今後の事業をどのように改善し繋げていくかといった質疑もあり、充実した審査が行われたと思います。9月には、福生市プレミアム付商品券が3年連続で販売され、また福生市シニアお買物券も市内在住の65歳以上の方に配布されました。利用期間は、令和6年1月31日までとなっており、エネルギー高騰・食料品等の物価高騰に対する対策と共に、地元の消費喚起を促し、地域経済の活性化を図っております。9月30日には福生第一小学校の創立150周年記念運動会が行われました。これまで紡いでこられた伝統を感じ、今後、福生市がより一層明るい未来となることを願って終わります。